



6月30日「柏原－東大阪コース」



7月1日「河内長野－松原コース」



7月2日「泉佐野－和泉コース」



7月3日「和泉－堺コース」



7月5日「守口－枚方コース」



7月4日「大阪市内コース」



自分の言葉で寄せ書きに快く協力



7月7日「豊中－川西コース」



7月6日「高槻－吹田コース」

憲法第9条は、戦争放棄・戦力の不保持・交戦権の否認を規定し、唯一の戦争被爆国として二度と戦争を繰り返さない強い決意に基づいています。いまこそ、核兵器のない平和な世界の実現をめざし、みんなの未来を守るために声をあげましょう。2025年原水爆禁止国民平和行進（府内行進6月30日～7月7日）では、自治労連の寄せ書き横断幕と婦人部フラッグをつなぎ、元気よく行進しました。

気軽に立ち寄れる書記局

組合員参加で楽しい企画

仲間を増やして

働きやすい職場をつくる

笑顔のステキな青年部長1年目の川瀬絵里子さん。以前は化粧品販売の仕事に就いていましたが、「やっぱり働き続けられる仕事をしたい」と決意し、貝塚市職員採用試験に再挑戦して採用されました。「組合員が気軽に立ち寄れる書記局づくり」「組合員参加で楽しいイベント企画」など、青年部への思いを聞きました。

貝塚市職員労働組合

青年部長

川瀬

絵里子さん

(市民課)



「組合員に加入して損することはないです。組合員との交流イベントに参加してほしい」と呼びかけます

福祉の職場から 市民に身近な業務へ

今年度から市民課に配属されて、窓口での証明書発行などが主な業務です。皆さんに教えてもらいながら必死の毎日です。職員間で連携する大切さを実感しています。

前年度まで障害福祉課のケースワーカーで、通所サービスや療育手帳に関する書類作成など、生活に困窮する市民に「どんな支援が必要なのか」と考えていました。今まで親を援助するケースが多かったのですが、作業所等での社会との関わりを増やすきっかけづくりを支援する仕事にやりがいを感じました。

多くの組合員と 出会えてメリット満載

他の職場の方とも知りあえて、年齢も関係なく組合員と交流できるのが一番。上司とも話しやすい関係を築くことができています。

私自身、「部長についてこ



青年部のメンバーと楽しくボードゲームで盛り上がります

い」ではなく、集まりやすい環境づくりから一緒に活動したいと思っています。青年部活動に関しては、古川委員長が青年部丸投げではなく、どんな取り組みでも寄り添って協力してくれて、本当に感謝しています。

若い世代に

「組合いいよ」と広げたい

労働組合は楽しいところだと感じてほしい。貴重な組合費を払って「組合員でよかつ

た」と実感できるイベントなど、魅力ある市職労を組合員参加でつくりたいです。

みんなが組合加入すれば、働きやすい労働条件や職場環境を要求し、それを実現できる展望がみえます。すぐ加入は難しくても、労働組合が何をしているか興味をもってほしいな。仲間たちと交流を深めながら、みんなの力で問題を解決していきませんか。

「若手を引っ張って、中堅層との懸け橋になってくれることに期待しています」と、古川委員長もエールを送ります。

海外で日本語のない 非日常を楽しみたい

友だちに連れられて、ちいかわとすみっコぐらしのコラボカフェ、好きなアーティストのライブに行きます。

海外旅行が好きで、日本語のない環境から非日常を感じられ楽しいです。化粧品販売で出会った日本語通訳というしよに、中国人しか来ない中華料理店にまた行きたいです。